



内閣総理大臣 野田 佳彦 様
内閣官房長官 藤村 修 様
経済産業大臣 枝野 幸男 様
原発事故収束担当大臣 細野 豪志 様

大飯原子力発電所再稼働即時停止を求める要望書

私たち日本 YWCA は、大飯原子力発電所の再稼働に断固反対します。

未だ東京電力福島第一原子力発電所の事故が収束していない現状で、且つその事故の検証もなされていない段階での再稼働は、地域および関係地域の住民のみならず世界の人々を再び不安に陥れることにつながります。さらに、事故調査委員会が機能していない中で、安全性を満たしているという判断にはどこにも根拠がなく、大飯原子力発電所再稼働の決定は誤りであると言わざるをえません。

現在、日本 YWCA は被災者支援事業の一環として、東京電力福島第一原子力発電所事故による放射能に曝されている人々と活動を共にし、健康被害や、将来への不安、それによる家族や地域内の葛藤を目の当たりにしています。そこで垣間見る苦しみの背景には、原子力発電所建設をせざるを得なかった地域状況、都市部との格差、事故前後の不十分な情報公開、地域分断、事故後の補償や対応の不十分さなどがあります。原子力発電所は、そのような取り返しのつかない危険性をはらんでいます。従って、上記のように不十分な安全管理のもとで、大飯原子力発電所の再稼働を実施することは、さらなる被害を拡大し新たな苦しみを与える可能性が高く、絶対に許すことはできません。

YWCAは1970年に『核否定』の思想に立つ活動を強調点に掲げました。それは、核兵器・原子力発電所による「核」を頂点とし、豊かな生活を追求することではなく、命の質を問い直すという決意です。今回の大飯原子力発電所の再稼働は、まさに地元住民の健康や生活の質を軽視する決定であり、今改めて方針の転換を求めます。

以上の理由から、大飯原子力発電所再稼働決定の撤回を求め、またこれ以降他原発の再稼働をすることがないことを求めます。

2012年 6月 19日

日本 YWCA
会長 俣野尚子
総幹事 西原美香子

日本 YWCA

101-0052 東京都千代田区神田駿河台 1-8-11 東京 YWCA 会館 302 号室

Tel: 03-3292-6121 Fax: 03-3292-6122 e-mail: office-japan@ywca.or.jp